

おらだの声

発行者：米沢市認知症地域支援推進員
高齢福祉課地域包括支援担当
☎22-5111

米沢市認知症カフェ情報交換会 を開催しました

令和6年2月8日（木）米沢市役所を会場に、米沢市認知症カフェ情報交換会を開催しました。市内11ヶ所あるカフェの内、7ヶ所のカフェに参加していただきました。グループワークを行い、テーマに沿って運営しているカフェのご様子、参加者について、最近の活動についてお話ししていただきました。

認知症カフェでは、認知症に関する情報提供、脳トレ、簡単な体操、カフェタイムなど実施しています。また、指先を使って物作りをしたり、歌を歌ったり、参加される方が、居心地良く、自由にお過ごしいただけるようそれぞれのカフェで工夫されていました。

また、運営に関する悩みを抱えているカフェもあり、認知症当事者に参加していただくための交通手段の問題、マスク着用により表情や口元が見えないためにコミュニケーションに影響していることなどが上げられました。

認知症カフェを開催しているみなさんと意見交換を行い、良いところは参考にしながら、より良い認知症カフェの運営が出来るよう進められたらいいなと思います。認知症カフェを開催している皆様、ご参加いただきありがとうございました。



3月開催の認知症カフェです！！

カフェ名

- ★なごみ cafe
- ★たまカフェ
- ★置賜のつどい・本人のつどい
- ★KUBOTA しゃべっぺカフェ
- ★オレンジカフェてらす
- ★茶飲み場よってください

開催日時

- 3月12日（火）10：00～11：30
- 3月13日（水）10：00～11：30
- 3月16日（土）13：30～15：30
- 3月19日（火）10：00～11：30
- 3月27日（水）13：30～15：30
- 毎週火曜日 10：00～14：00

開催場所

- 東部コミュニティセンター
- 上郷コミュニティセンター
- 置賜総合文化センター
- 窪田コミュニティセンター
- 松川コミュニティセンター
- 小町の湯やまぼうし

☆どうぞお気軽にご参加ください☆



米沢市在宅医療・介護連携推進事業及び認知症総合支援事業

市内医療・介護関係者及び市民の方を対象に、人と人が支え合う大切さを伝える「**オレンジ・ランフ**」(映画上映会)を開催しました。100名を超える方々にご覧いただき、認知症について考えるきっかけとなりました。

期日：令和5年11月23日 10:00~12:30

会場：置賜総合文化センター ホール



《映画の概要》

39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断された、夫とその妻が生活の中で工夫したり、周囲の理解を得たりしながら、明るく前向きに生きる姿を描いた作品です。

実在の認知症本人やご家族の取材・監修を通して、その想いやエピソードを複数盛り込んだ実話を基にしたストーリーです。



映画をご覧になった方の感想の一部を紹介します。

認知症の方、家族へ前向きに生きる勇気を与えてくれる映画だと思いました。

認知症=できないとイメージしていましたが、できることはある、困った時だけお手伝い、一緒にする、ということを改めて感じました。

まもなく、いや明日にでもわが身になりうることです。(当事者、介護者)心豊かに過ごせるようにしたいです。

本人はとても不安な中で生活していると感じる。出来ることはやってもらいながら、住み慣れた場所でこれまで通り生活できるようサポートしていきたい。

とても感動しました。助ける(してあげる)のではなく見守ること、出来なくている時にサポートする事の大切さを知り、見守る事(出来ることをうばわない)の大事さを知った。

認知症への不安がりましたが、何でも素直に話し、人を頼ることも大切なのだと感じました。

夫・妻どちらの気持ちもわかる作品でした。やれることはしてもらうという見守ることが出来るかは難しいですが、寄り添っていければ良いと思います。

決めつけて何もさせないではなく、同じ人間、その人の個性ととらえて、接する事の大切さ、そして本人、又介護者、家族の気持ちも改めて学びました。

認知症だけではなくすべての病気に対して、本人の立場だったら、家族の立場だったらと、常に心において日々過ごそうと思いました。

たくさんのご感想をありがとうございました。

